

実用化事例

「つくば」のおみやげのデザイン開発支援

【相手先企業】

パティスリー「マリア」

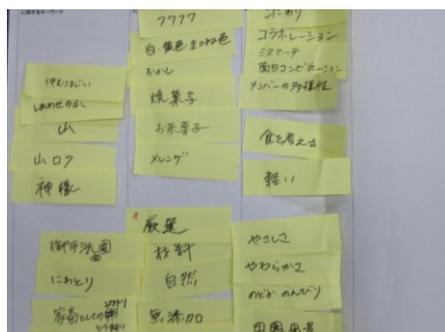


写真1 ブランド資産の洗い出し



写真2 ビジュアルのブランド定義



写真3 ロゴ



写真4 ワタクモ

【開発の背景】

対象企業は、地元客や観光客へ「つくばらしさ」をアピールする、地域の素材を活かした菓子の商品化を進めています。H22 年度デザイン開発支援事業に採択され、つくばを代表するおみやげを商品開発し、今年度、発売にいたしました。

【開発の経緯・支援内容】

当センターでは、デザイン講師として筑波大学大学院講師 原忠信氏の協力を得ながら、商品づくりからパッケージデザインまで、トータルな商品開発の支援を行いました。

まず、ワークショップで当プロジェクトのブランド資産を洗い出し、言葉とビジュアルによるブランドの定義づけを明確にしました。

ブランドのコンセプトに基づいて、筑波山麓でのびのびと育ったこだわりの自然卵や、つくば産のユメシホウをはじめ、茨城県産の素材を使用した菓子の開発、商品のロゴ、パッケージのデザイン開発を進めました。

商品名“mon nuage モン・ヌージュ”「ワタクモ」は、筑波山に浮かぶ雲をイメージして誕生しました。

【開発した商品の紹介】

ダクワーズをアレンジした焼き菓子“mon nuage”「ワタクモ」は、平成 23 年 10 月より発売されました。今後、茨城産の素材を活用してバリエーションを増やしていく予定です。

〈プレーン〉アーモンド風味のクリームをサンドし、筑波山麓の卵の風味を活かしました

〈サツマイモ〉茨城県産のサツマイモのパウダーとペーストを生地に練り込み、さっくりと焼き上げました

・販売価格：1 個 190 円

3 個袋入り 660 円

・販売先：自社店舗(つくば市)

基礎となった事業 平成 22 年度 デザイン開発支援事業

現在の担当部門

産業連携室

室長 大力 賢次

TEL：029-264-2205

嘱託 大栗 淳子